

第4回西区まちづくり懇話会議事録（要旨）

1 日 時 令和6年（2024年）2月5日（月）15時～

2 場 所 西部公民館2階A会議室

3 出席委員 （12名）

川副委員、阿部委員、清川委員、西委員、清田委員、浦郷委員、田中委員（代理参加）、
大嶋委員、上村委員、稲田委員、徳永委員、本田委員

4 議事要旨

●議題1 西区フェスタ2024について

（西委員）

今回、石塘エリアに変更ということで、石塘エリアの上部を消防・自衛隊の乗り物ブースとして
いるが下部の広場も会場とするのか。

（事務局）

今回の会場は一般道とコンクリートで舗装されている歩道部分の使用となります。

（西委員）

西区野菜ネットワークの関係者として西区ブースに出店予定。全体的に3月中旬となれば西区周
辺の野菜の収穫時期が終わっていると思うような量は期待できない。

（事務局）

野菜の収穫時期に合わせて、可能な範囲でご協力をお願いします。

（本田委員）

高校生ボランティアで西区の活動に絡んでいるが高校ブースを設けて、熊本西高校、千原台高校
の宣伝などを行って貰ってはどうか。

（事務局）

ボランティアとは別に西高太鼓をステージで披露いただいております。ブースの件は来年度以降
両校に声掛けしていきたいと思います。

（大嶋委員）

前回のイベントで朝の開会時、観客が少なく感じる。

そういう状況をどうにか改善出来ないか。1日を通して集客する催しを数回企画されてはどうか。

(事務局)

開会時の集客は課題。今回は「おもてなし武将隊」等の出演を予定している。インパクトのある集客が見込めるイベントなどを組み込み集客につなげたいと思います。

(清田委員)

神楽を舞う人材が減少している。区役所が中心となりこのような活動に取り組めば神社なども発展していくのではないかと。

(事務局)

西区の熊本西高校、千原台高校の学生を巻き込み、学生達との活動などを今後、各学校と相談・検討しながら、来年度以降進めていければと思います。

●議題2 令和6年度西区まちづくりの取組について

(本田委員)

「産学官が相互に連携し協働したまちづくりに取り組む」について何処の大学とどのような連携か。

(事務局)

東海大学とは以前から芳野地区とで連携をしております。過去には「オレンジカクテルナイト」というイベントを開催しており、最近は芳野のブラッドオレンジを使ったクラフトビールやスローフードのレシピカードを作成しております。

崇城大学とは「まちづくりサークル」と花園まちづくりセンターとが連携して西区のレンコンを使用した「お好み焼き」の製作・販売。芳野のオレンジを使ったサンドイッチを学園祭で販売などしております。

また、学園大学とは以前、ネーブルを使った「味生池（あじうのいけ） 龍伝説のたれ」作りに池上校区のまちづくり団体と取り組み、近年では自主事業として販売を行っております。

(安部委員)

熊本大学学生が河内まちづくりセンターの協力を得て、白浜分校の廃校の活用や蜜柑農家さんたちの後継者問題などの地域課題やSNSを活用した情報発信などについて学生の目線を取り入れた提案を始めたところです。

(安部委員)

「西区こどもの交通安全対策」で信号機のない横断歩道に西区のキャラクターシールを貼るとあるが、横断歩道に貼るのか。

(事務局)

横断歩道の手前の歩道を想定。一旦止まるをこどもたちに注意喚起したいということです。

3 議題3 オレンジトーク開催状況について

(本田委員)

区長が地域に出向き地域の方々と意見交換することはとても良い取り組みだと思う。西区に小学校区が十数校区あるかと思うが校区の自治協議会は地域団体の中で最も重要な役割を担っていると思う。校区自治協議会を中心に組み込まれてはどうか。

(事務局)

今年度から取り組んでいる事業。直接地域の方と会話をすることで、地域の方は自分たちの地域をよくしたい、住みやすくしたい、活気あるまちにしたいという熱い思いで地域活動に取り組まれています。様々な校区で地域の方の話を聞くということは大切だと感じています。

(安部委員)

「おれんじトーク」で対話の内容や意見、感想などの情報発信はどのようにされているか。

(事務局)

西区ホームページにて掲出しております。区役所だけで完結出来ない要望等は本庁と連携して解決策、課題等の解決に向け協議しているところです。

●議題3 その他について（2年間の振り返り）

(安部委員)

私は河内在住ため、自分の子供が小学校に通うという目線で発言をさせていただいた。西区の強みは熊本駅周辺の都市型のところもあり、河内や芳野とか熊本港周辺の自然も豊かなところが強みなのかなと思います。範囲が広い分だけ分散もしがちですが、連携すると本当に面白いまちになるだろうなと思います。

(浦郷委員)

色々な方に西区のいいところとかを教えていただいたと思います。来年度も様々なイベント等を企画されていますが、地域の皆さんに発信していければと思います。

(田中委員：代理参加)

この様な会議を開催されている事を知りませんでした。有意義な会でした。

(大嶋委員)

P T A会長を務めながら、また地域団体の役もさせていただく中で、今後も西区のために努めていきたいと思っています。

(上村委員)

懇話会に参加させていただき、西区のまちづくりの取組が少しずつ分りました。今後もまちづくり事業を進めていただくと、もっと良い地域がつかれると思います。

(稲田委員)

今年の西区フェスタで、キッズダンスや神楽で出演させていただきます。また何か違う形で西区に貢献できればいいなと思います。

(清田委員)

城山校区で「野菜づくりで健康」という活動を進めています。城山小学校3年生を対象にキャベツ作り、5年生で田植え、米づくりを行っています。今後は1年生から6年生まで全員が野菜づくり体験する予定です。また、魅力ある城山小学校ができるのかなと思います。

(西委員)

他業種の方と意見交換すること自体がなかなか無いことなので、このような場で皆さんの意見を色々と聞くことが出来て、大変参考となりました。

(清川委員)

私自身がこの西区の魅力というものを色々と学ばせていただきました。西区には歴史などたくさんの空間というものがあり、それが積み重なって多様性という非常に厚みのある地区だなと思います。

(本田委員)

地域の神楽など地域の文化は地域が中心になって子どもたちに教え伝えることで、歴史はつくられていくのではないかなと思います。

(徳永委員)

西区には豊かな自然と農水産業が盛んで歴史があります。他区には無い資源が多くあり、プロフェッショナルな人材も豊富であるため西区に興味を持つ人々が多くなっていくのではないかなと思います。

(川副委員)

自治体の仕事が昔と比べ本当に多種多様な業務をやられており、婚活から区民の皆さんの健康、こどもの安全など様々な事に目を向ける時代が来ていると思います。予算やマンパワーも足りないところで事業の優先順位を決めるのはこういう会での意見ではないのかなと思います。

誰かがやってくれるものではなく、自分事として捉え、積極的に地域に入っていくということをしていかないと世の中が良くならないなと思います。